

総務文教常任委員会記録

【所管事務調査】

令和3年8月16日

【開催日】 令和3年8月16日（月）

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午後3時～午後3時33分

【出席委員】

委員長	河野 朋子	副委員長	伊場 勇
委員	奥 良秀	委員	笹木 慶之
委員	中岡 英二	委員	長谷川 知司
委員	山田 伸幸		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野 泰		
----	------	--	--

【執行部出席者】

教育長	長谷川 裕	教育部長	岡原 一恵
教育次長兼教育総務課長	吉岡 忠司	教育総務課主幹	浅川 縁

【事務局出席者】

事務局長	尾山 邦彦	議事係長	中村 潤之介
------	-------	------	--------

【付議事項】

津布田小学校の統廃合について

【会議の概要】

津布田小学校の統廃合について

≪吉岡教育次長兼教育総務課長から、令和2年12月4日の所管事務調査以降の進捗状況について、資料に基づいて説明≫

- ・令和3年1月6日：第1回山陽小野田市立津布田小学校統合協議会
協議会設立までの経緯を説明し、会長、副会長を選出した。その後、各部会（総務部会、通学部会、PTA部会、学校部会）の部会長、副部会長を選出し、今後のスケジュールなどを協議した。協議会の委員数は19名であった。

- ・令和3年6月23日：第2回山陽小野田市立津布田小学校統合協議会
 - (1) 通学部会では、教育委員会が示したスクールバスの運行方法案と校服の補助の範囲について、PTAで行ったアンケートを報告していただいた。スクールバスの案については、
 - ① 津布田小学校に集まってからバスに乗って埴生小・中学校まで行く
 - ② 最寄りの場所で順次乗っていく
 - ③ 津布田小学校に集まってから埴生小・中学校に近い児童を拾っていくという三つの案を協議していただいた。校服の補助については、範囲を聞き取った。部会からの報告後、各委員から「運転手の人数は何人か」、「事故が起きた場合の連絡方法は」、「バスに乗り遅れたらどうしたらいいか」という質問や、「防犯対策をしっかりとっていただきたい」という要望を承った。
 - (2) PTA部会では、令和3年4月から埴生小学校と埴生中学校のPTAが統合したという説明を受けた。
 - (3) 学校部会では、
 - ① 津布田小学校の児童が埴生小学校に移動して交流授業をしていること
 - ② 行事の交流や埴生小・中学校教員による津布田小学校への乗り入れ授業を行っていること
 - ③ 両学校間で協議を終えた事項や今後協議していく事項についての説明等があった。
- ・第3回統合協議会は10月、第4回統合協議会は2月を予定
- ・9月議会で学校設置条例改正案の提出、12月議会で補正予算の提出を予定

【主な質疑】

山田伸幸委員 9月議会に提出する条例改正案は、津布田小学校を廃止するという内容になるのか。

吉岡教育次長兼教育総務課長 そのとおりである。

長谷川知司委員 第2回統合協議会の議事録はないのか。何か時間が掛かるような問題があったのか。

吉岡教育次長兼教育総務課長 現在作成中で、今月中に完成予定である。何か

問題があったわけではない。

河野朋子委員長 ちょっと時間が掛かり過ぎているとの指摘である。急いで作成してもらいたい。

山田伸幸委員 12月議会の補正予算案はどういった内容なのか。閉校式、移転、その他準備に係る費用になるのか。

吉岡教育次長兼教育総務課長 スクールバス、校服の補助、閉校式、使用する備品とその引越しに係る費用などの経費である。

中岡英二委員 通学部会で行ったアンケートの集計結果は出ているか。その結果を委員会で報告するのか。

吉岡教育次長兼教育総務課長 学校に集まってから行く案と各場所で乗せてから行く案が拮抗しており、今後継続して協議されると聞いている。報告は、委員会はもちろん、地域の方にも統合協議会だよりです。

山田伸幸委員 スケジュールでは、会報の発行が7月となっているが、これは発行されたのか。

吉岡教育次長兼教育総務課長 ちょっと遅れており、現在発行できていない。

山田伸幸委員 その内容は、各部会の取組状況を伝える内容か。会報が発行されたら、議会にも届けてもらえるか。

吉岡教育次長兼教育総務課長 内容は、部会からの報告になろうと思う。また、作成が終わったら、議会に提出する。

山田伸幸委員 各部会の協議内容に、教育委員会に提言とあるが、こういった提言等があったのか。

岡原教育部長 提言というよりは、教育委員会はどう考えているのかというようなものであった。

伊場勇副委員長 スケジュールが、結構タイトになってきているがどうか。

岡原教育部長 コロナで集まれないといったことはなく、感染対策等を取りながら予定どおり開催していきたいと考えております。

伊場勇副委員長 来年度も掛かる金額があると思うが、補正予算などで対応していくのか。

吉岡教育次長兼教育総務課長 必要なものについては、来年度当初予算でと考えている。

河野朋子委員長 会報の発行が7月で、それまでに議事録などもまとめた上で
の予定だったと思うが、8月16日の時点でスケジュール案と比較して
遅れた原因は何か。

吉岡教育次長兼教育総務課長 冒頭申し上げたとおり、事務の遅れである。大
変申し訳ない。

河野朋子委員長 何か協議をして結論出すために時間が掛かったなら分かるが、
議事録からその概要を会報にまとめるだけではないのか。

岡原教育部長 特に調整は必要ない。事務が滞っているだけで、私どもの仕事
の仕方が遅いだけである。

河野朋子委員長 それは、かなりの怠慢である。何のためにこのスケジュール
案を作ったのか。もうちょっとスピーディーに行い、スケジュール案に
沿ってできるように努力していただきたい。

岡原教育部長 皆様に御心配を掛けることのないよう、急いでまいりたい。

山田伸幸委員 一番肝腎な子供たちの状況というのをつかんでいるのか。

長谷川教育長 津布田小学校への学校訪問や津布田小学校の子供たちが週1回、
埴生小学校に行って授業を受けることなどを行い、細かく子供たちの様
子について把握し、不適応等も考えられるので、その対処もきちんと考
えて取組を行っている。埴生小学校に行くことによって、複式の授業が
解消されて、それぞれの個別・最適な学びを進めることができている。大
変良い状況であり、埴生小の子供たちも、津布田小の子供たちにしっか
り気を配って、言葉を掛けてあげたり一緒に学んだりしており、とても
いい雰囲気である。

山田伸幸委員 こういったことを契機に、いじめや不登校といったことが起き
るような気配はないか。また、子供たちの状況について、保護者から意
見等は出ていないか。

長谷川教育長 それなりに心の負担はあろうかと思うので、授業があるときに
は、教育委員会からも学校に行き、子供たちに変化がないか観察して
いる。また、そういったことがないように見守るべく、国の事業等を活
用して埴生小学校に2名の教員を加配しており、何かあれば個別に指導
するという対応をしている。保護者からは、先生の対応はどうかという

御意見を頂いたので、学校長を中心に保護者の方に説明等を行っている。
矢田松夫副議長 地域住民がどう考えているかが一番大事である。第2回の協議会で話した結果が、地域住民に知らされていないままに進んでいるというのは非常にまずいと思うがどうか。

長谷川教育長 地域の方への報告は非常に大事であり、それが滞っているということは、私たちの仕事が十分でないということだと思う。これからも、そういった懸念がないように努力していきたい。本当に申し訳ない。

矢田松夫副議長 新聞報道では、6月23日に第2回の協議会が行われ、各分会の協議状況の説明があったとなっている。その状況を箇条書でもいいから資料を出すべきだと思う。事務の遅れで出せないということであったが、これでいいのか。特に今回の問題は、地域住民との共通理解を図ることが第一の目的だと思うが、議会にも地域住民にも報告が全部遅れている。今日の委員会の資料のやり方はちょっとまずいと思う。

長谷川教育長 文書にはしていないが、先ほど口頭で説明した内容が全てである。文書での報告の遅れに関しては、本当に申し訳ないと思っている。

河野朋子委員長 この広報を8月中に出せるか。

長谷川教育長 先ほど説明した内容は、手持ちの資料があるので、今から配布できる。これを地域用に体裁を整えて協議会だよりを配布するので、8月中には実施できると思う。

河野朋子委員長 そうではなく、地域住民にいち早く知らせるため、8月中にこれを出してくださいという約束をお願いしている。急いで出していたきたい。今後、9月議会あるいは12月議会でも議案として出てくると思われるので、更に掘り下げて議論を続けていくことになると思う。重ねてのお願いになるが、スピーディーに事務作業を終えて、住民の皆さんに急いで広報を出していただくようお願いして、本日の委員会を閉会する。

令和3年（2021年）8月16日

総務文教常任委員長 河野朋子